#### 2023年度生

# [社会学部] 社会福祉学科 中一種免(社会),高一種免(公民),高一種免(福祉)

#### [単位の履修方法]

	必 要 単 位 数			
	中一種免(社会)	高一種免(公民)	高一種免(福祉)	
A欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)		9単位		
B欄(教育の基礎的理解に関する科目)	I 4 単位			
C欄(道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目)	I O 単位 8 単位			
D欄(教育実践に関する科目)	7 単位 5 単位			
F欄(教科及び教科の指導法に関する科目)	38単位	2 4 単位	3 4 単位	
上記単位に加え,B欄,E欄,F欄より 選択		8 単位		
合 計	78単位	68単位	70単位	

- ※F欄(教科及び教科の指導法に関する科目)は、取得を希望する教科のページを参照すること。
- ※「上記単位に加え、B欄、E欄、F欄より選択」の単位数には、各欄の選択科目の単位または選択必修科目の単位を 余剰に修得した場合に算入される。

	社会福祉学科 中一種免(社会), 高一種免(公民), 高一種免(福祉) 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作							
	免許法施行規則に	本 学	基準					
	定める科目	授 業 科 目 名	単位数	履修方法				
•	日本国憲法	日本の憲法	2	必 修				
-		スポーツ・パフォーマンス   *	ı					
	体 育	スポーツ・健康の科学A *	2	2 単位必修				
٨		スポーツ・健康の科学B *	2	2 单位处修				
Α		Basic English (LS) I *	2					
抽目		Basic English (LS) 2 *	2					
欄		Core English (LS)-Pre-Intermediate I *	2					
	外国語コミュニケーション	Core English (LS)-Pre-Intermediate 2 *	2	2 単位必修				
	<b>外国品コミュー</b> / - / 3 /	Core English (LS)-Intermediate I *	2	2 单位处修				
		Core English (LS)-Intermediate 2 *	2					
		Intensive Advanced English I *	3					
		Intensive Advanced English 2 *	3					
	情報機器の操作	教職コンピュータ基礎	2	必修				

<sup>\*</sup>は全学共通教養教育科目

## 2023年度生 社会福祉学科 中一種免(社会),高一種免(公民),高一種免(福祉) 教育の基礎的理解に関する科目 等

	免許法施行規則に定める科目区分等 本学基準						
	科目	各科目に含めることが必要な事項	授 業 科 目 名	単位数	履修方法		
	教育の基礎的理解 に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	必修		
		・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学 校運営への対応を含む。)	教職概論	2	必修		
B		・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学 校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育制度と学校経営 学校教育社会学	2 2	I科目必修		
			人権教育論	2	必修		
欄		・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習の心理学	2	必修		
		・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対 する理解	* 特別ニーズ教育論	2	必修		
		・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・ マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必修		
	道徳、総合的な学 習の時間等の指導 法及び生徒指導、 教育相談等に関す る科目	・道徳の理論及び指導法	※ 道徳教育の理論と実践	2	中一種免のみ 必修		
		・総合的な学習の時間の指導法(中一種免) ・総合的な探究の時間の指導法(高一種免)	特別活動と総合的な学習の時間の指 導法	2	必修		
		・特別活動の指導法 ・教育の方法及び技術					
欄		・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育方法とICT活用の理論と実践	2	必修		
IIM		・生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法	2	必修		
		・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
		・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識 を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2	必修		
	教育実践に関する 科目	教育実習	教育実習指導	I	必修		
D			教育実習 A	2			
			教育実習 B	2	中一種免および中高両方の場合 「AとB」または「C」が必修, 高一種免のみは「B」が必修		
欄			教育実習 C	4			
		教 職 実 践 演 習	教職実践演習(中・高)	2	必修		

### 2023年度生 社会福祉学科 中一種免(社会), 高一種免(公民), 高一種免(福祉) 大学が独自に設定する科目

八子が独日に設定する竹日						
	免許法施行規則に定める科目区分等	本 学	基	準		
	科目区分	授 業 科 目 名	単位数	履修方法		
		※ 道徳教育の理論と実践	2	高一種免のみ選択		
		スクールインターンシップ	2			
		学校教育文化論(I)	2			
_		学校教育文化論(2)	2			
E		生涯教育計画論	2			
欄	大学が独自に設定する科目	多文化共生社会と生涯学習	2	選  択		
		学校教育図書館論	2	进		
		学校図書館メディアの構成	2			
		学習指導と学校図書館	2			
		読書と豊かな人間性	2			
		情報メディアの活用	2			

<sup>\*「</sup>特別ニーズ教育論」は中一種免を取得する場合は,介護等体験を行う前年度までに,必ず履修すること。未履修の者は介護等体験を行うことはできない。

<sup>※「</sup>道徳教育の理論と実践」は中一種免では必修科目,高一種免の場合は「大学が独自に設定する科目」の単位として算入される。

#### 2023年度生 社会福祉学科 中一種免(社会) 教科及び教科の指導法に関する科目 免許法施行規則に定める 科目区分等 単位数 授業科目名 履修方法 各科目に含めることが 科目区分 必要な事項 社会科教育法 | 2 各教科の指導法 社会科教育法2 2 必修 (情報通信技術の活用を含む。) 社会科・地理歴史科教育法 2 2 社会科・公民科教育法 2 日本文化史概説(I) 日本文化史概説(2) 2 東洋文化史概説(I) 2 必修 2 東洋文化史概説(2) 西洋文化史概説(I) 2 2 西洋文化史概説(2) 2 日本社会史(I) 2 日本社会史(2) 2 日本経済史I 日本史 2 日本経済史2 2 考古学概論(I) 外国史 考古学概論(2) 2 近代ヨーロッパ政治史 2 選択 現代ヨーロッパ政治史 2 世界経済史Ⅰ 2 教 2 世界経済史2 科 2 西洋社会史(Ⅰ) 及 2 西洋社会史(2) び 2 アメリカ史(1) 教 2 アメリカ史(2) 教 科 人文地理学(I) 2 I科目 科 F の 2 必修 人文地理学(2) に 地理学 指 2 地理学総論(I) I科目 関 (地誌を含む。) 導 2 必修 地理学総論(2) す 2 必修 地誌学 法 欄 る 法学 | \* 2 に 専 同一科目 2 法学2 \* 関 4単位 「法律学、 政治学 | \* 2 す 必修 的 政治学」 政治学2 \* 2 る 事 2 日本の憲法 科 選択 項 2 司法福祉論 目 4 I科目 社会学概論 必修 経済原論 4 2 社会問題論 福祉と人権 2 2 社会福祉の歴史と思想 国際社会福祉 4 2 社会福祉施設経営論 「社会学、 ソーシャルワーク論Ⅱ 4 経済学」 ソーシャルワーク論Ⅲ 選択 4 NPO・ボランティア活動論 2 家族福祉論 2 2 医療福祉論 ジェンダーと社会福祉 2 社会統計学 I 2 2 社会統計学Ⅱ 2 哲学概論(I) 「哲学、 同一科目 2 哲学概論(2)

倫理学概論(I)

倫理学概論(2)

4単位

必修

2

2

倫理学、

宗教学」

# 2023年度生 社会福祉学科 高一種免(公民) 教科及び教科の指導法に関する科目

				が行う日子ならばす	<u> </u>	<u> </u>						
		免許法	k施行規則に定める 科目区分等	<b>→</b> 授業科目名	単位数	履修方法	備考					
	科目	区分	各科目に含めることが 必要な事項	3. 木 II 日 但	-  III XX	11×11×11×11						
			各教科の指導法	社会科・公民科教育法	2	必修	左記の履修方法					
		(情報:	通信技術の活用を含む。)	公民科教育法	2	· <b>汉</b>	を満たしたうえ					
				法学   *	2	同一科目 4単位以上 必 修	で、F欄から合  計24単位にな					
			「法律学 (国際法を含む。)、 政治学	法学2 *	2		るよう修得する こと。					
				政治学   *	2							
				政治学2 *	2							
			(国際政治を含む。)」 	日本の憲法	2							
	<del>*/</del> -			司法福祉論	2	医 扒						
	<b>教</b> 科			社会学概論	4	I科目以上						
	及			経済原論	4	必 修						
	び	41.		社会問題論	2							
	教	教科に		福祉と人権	2							
l F	科			社会福祉の歴史と思想	2							
	の	関		国際社会福祉	4							
	欄はは、	でる専門的事項	「社会学、	社会福祉施設経営論	2							
T88			専	専			経済学	ソーシャルワーク論Ⅱ	4			
闸					(国際経済を含む。)」 	ソーシャルワーク論皿	4	選 択				
	関			NPO・ボランティア活動論	2							
	すっ			家族福祉論	2							
	るい			医療福祉論	2							
	科 目			ジェンダーと社会福祉	2							
				社会統計学 I	2							
				社会統計学Ⅱ	2							
				哲学概論(I)	2							
				哲学概論(2)	2							
									「哲学、倫理学、	倫理学概論(I)	2	同一科目
			宗教学、心理学」	倫理学概論(2)	2	4単位以上 必 修						
				心理学概論(Ⅰ)	2							
				心理学概論(2)	2							
	•	•	•	•			•					

<sup>\*</sup>は全学共通教養教育科目

2023年度生 社会福祉学科 高一種免(福祉) 教科及び教科の指導法に関する科目							
	科目	区分	免許法施行規則に定める 科目区分等 各科目に含めることが 必要な事項	授 業 科 目 名	単位数	履修方法	
			各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	福祉科教育法 A 福祉科教育法 B	2 2	必修	
				社会福祉入門	2	必修	
			>1 A >=>1 W	社会福祉政策	2		
			社会福祉学 (職業指導を含む。)	社会福祉調査	2	選 択	
	教 社会保障論   科 権利擁護と成年後見   及 公的基助	4	28. 1/(				
	科			権利擁護と成年後見	2		
	及   び		高齢者福祉・	公的扶助	2		
	教科の指導法に	教		児童・家庭福祉論	2	必修	
F		科 に		精神保健福祉制度論	2		
		関す	障害者福祉	高齢者の健康と生活	2		
欄		る専		地域福祉論	4	選 択	
	関	門		精神保健福祉の原理	4	送 1/(	
	する	的事	社会福祉援助技術	ソーシャルワーク論 I	4	必修	
	科目	項	介護理論・介護技術	介護概論	2	必修	
			社会福祉総合実習 (社会福祉援助実習及び社会福祉	※ソーシャルワーク専門実習 I	3	必修	
			施設等における介護実習を含む。)	※ソーシャルワーク専門実習Ⅱ	3		
			人体構造に関する理解・ 日常生活行動に関する理解	医学概論	2	必 修	
				心理学と心理的支援	2	,×7 II⊗	
			加齢に関する理解・	高齢者福祉論	2	必修	
			障害に関する理解	障害者福祉論	2		

<sup>※「</sup>高一種免(福祉)」の教員免許を取得するためには「ソーシャルワーク専門実習Ⅰ」、「ソーシャルワーク専門実習Ⅱ」で 社会福祉施設等における介護実習を行わなければならない。実習先を選択する際には,介護実習を行う社会福祉施設等を 選択すること。

「ソーシャルワーク専門実習 I 」, 「ソーシャルワーク専門実習 II 」は「実験実習料」の納入が必要となる。 詳細については,社会学部・社会学研究科事務室に問い合わせること。